

大多喜町 防災マップ

「大多喜町防災マップ」は、大多喜町内において夷隅川が台風などによって増水し、洪水が発生した場合に想定される浸水区域や、土砂災害のおそれがある区域及び避難所などを示したものです。この防災マップを参考に、自宅や通学先・通勤先などにおいて想定される災害状況を把握し、避難経路や避難所などを確認してください。

また、自宅や学校、事業所、地域における防災・減災活動にご活用ください。

わが家の防災メモ

●避難所			
名 称	住 所	電話番号	
指定避難所		()	
指定緊急避難場所		()	
家族の集合場所		()	
		()	
		()	

●家族の連絡先			
氏 名	勤務先・学校	住 所	電話番号
			()
			()
			()
			()

●非常時の連絡先(親戚・友人など)			
氏 名	住 所	電話番号	家族との関係
		()	
		()	
		()	
		()	

防災マップに関する問い合わせ先：大多喜町総務課（電話 0470-82-2111）



令和3年12月

防災マップの使い方

- 1 家の位置を確認しましょう**
あなたの家の場所をマップに書き込みましょう。
- 2 家の周りの災害の危険性を確認しましょう**
あなたの家は浸水が想定されている区域ですか？土砂災害への警戒が必要な区域ですか？
- 3 避難所を確認しましょう**
最寄りの避難所や次に近い避難所までの距離を確認しましょう。
※避難先は、小学校や公共施設だけではなく、安全な場所にある商店・知人宅へ避難することも考えてみましょう。
- 4 避難経路を考えてみましょう**
災害の危険性や狭い道路を避け、安全な避難経路を確認しましょう。
- 5 実際に避難所まで歩いてみましょう**
地図で選択した避難経路が安全かどうか、そのほかの避難経路について確認しましょう。
- 6 災害や避難について、話し合ってみましょう**
あなたの家だけでなく、家族の職場やよく行く場所などについて、避難所や危険性を確認しましょう。

自助・共助・公助

自助

自助・共助・公助という言葉を知っていますか。災害の被害を最小限に抑えるためには、自助・共助・公助それぞれが連携し、災害への対応力を高めることが大切です。

自助

自助の命は自ら守る

自分の身を自分で守るための備えと行動を自助といいます。防災マップから災害に関する知識を身につけ、災害を正しく理解し、何を備えておけばよいかを考え、災害に対する準備をしてください。

共助

自分たちの地域は自分たちで守る

近隣住民の方々と協力して、地域を守るための備えと行動を共助といいます。災害が起きたときには、地域で協力して被害を最小限に抑え、被災した人を救助することが必要です。災害時に円滑に協力するためには、日頃から、地域の防災訓練に参加するなど、災害時に協力できる態勢を作っておくことが重要です。

公助

行政などの公的機関による対応

町、消防、警察、自衛隊などの公的機関による災害に対する備えと行動を公助といいます。防災訓練の実施や備蓄品の整備など様々な形で災害に備え、災害発生時には町民の命を守るために行動します。

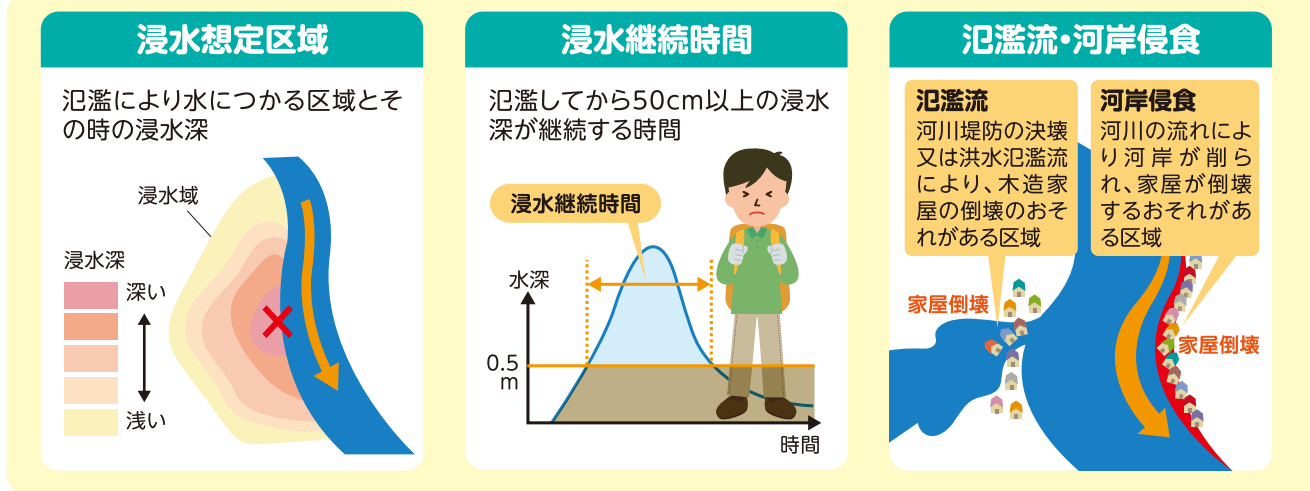
自助・共助・公助の連携

災害直後に自分の身を守ることを**自助**、自分の身を守ることができたら、次は近隣のひと協力し周りの人を助けるのが**共助**、それでも助けられない人を助けるのが**公助**になります。災害直後は公助を担う行政機関自体が被災しているケースや、被災者から多くの通報があることから、公助には限界がありますが、自助、共助、公助が互いに連携することで、災害による被害を軽減することができます。

災害を知るー洪水・土砂災害

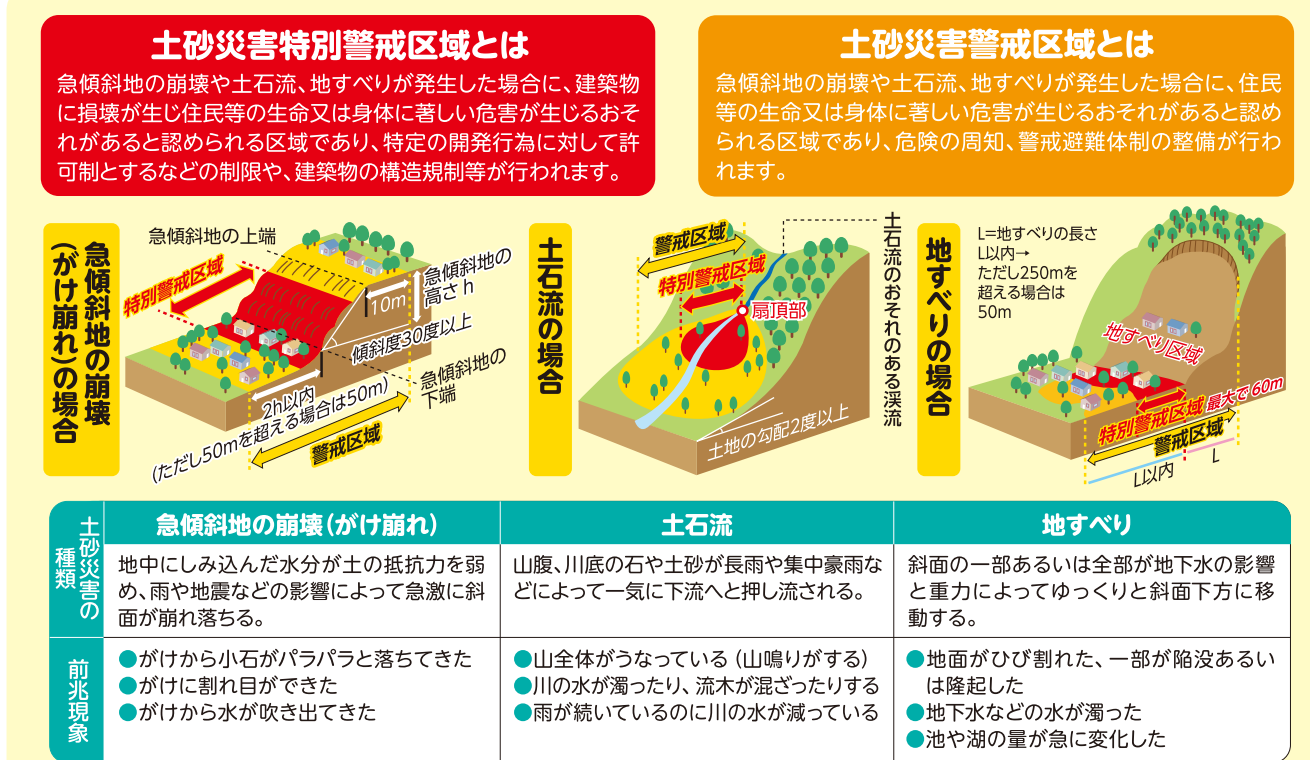
洪水とは

洪水とは大雨などにより河川から水があふれ出す自然災害です。河川の洪水対策は、近年の風水害を受け、「堤防などの施設では防ぎきれない洪水は必ず発生する」という考えのもと、今までの「計画規模(50年に1度)の降雨による浸水想定」から、「想定される最大規模(1000年に1度)の降雨による浸水想定」へと変わりました。これに伴い、令和2年5月に千葉県より夷隅川の浸水想定結果が示されました。



土砂災害とは

土砂災害とは、大雨や地震などにより、がけ崩れが生じたり、水と混じりあった土や石、流木などが川から流れたりすることによる自然災害です。土砂災害の主なものに、**急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)**、**土石流**、**地すべり**があります。これらの土砂災害について、千葉県により発生のおそれのある区域が指定されており、被害の危険度に応じて**土砂災害特別警戒区域**と**土砂災害警戒区域**に分かれています。



わが家のタイムライン

台風などの風水害やそれに伴う土砂災害は、あらかじめ予測のできる災害です。災害から命を守るために、あなたや家族が状況に応じた避難ができるよう、事前に確認しておきましょう。

台風発生

かなり大型の台風みたいだ。うちは川が近くから心配だな。

このままじゃ、台風が直撃だな、避難所への避難も考えなくては。

「高齢者等避難」が発令された。まだ、雨は強く降ってないし、うちはおじいちゃんもいるしいまのうち避難を開始しよう。

無事、避難できてよかった。町内では、川のはん濫や土砂災害が発生しているみたいだな。

台風接近

行動のポイント

情報の収集

- テレビ等で天気予報を確認
- インターネットで気象情報を収集

身の回りの確認

- 防災マップで避難所、避難経路を確認
- 防災グッズや家族の必要な物を準備(不足があれば買い出しへ)
- 家族全員の今後の予定を確認(遠出する予定がある場合はキャンセルも検討)

安全確保・避難準備

- 非常持出袋の準備
- 自宅の浸水しそうな所には土のうを設置
- 家の周りの側溝の清掃
- 家の周りある風で飛ばされそうなものは片付ける
- 1階が浸水するおそれがある場合は家財を2階に上げる
- 携帯電話の充電

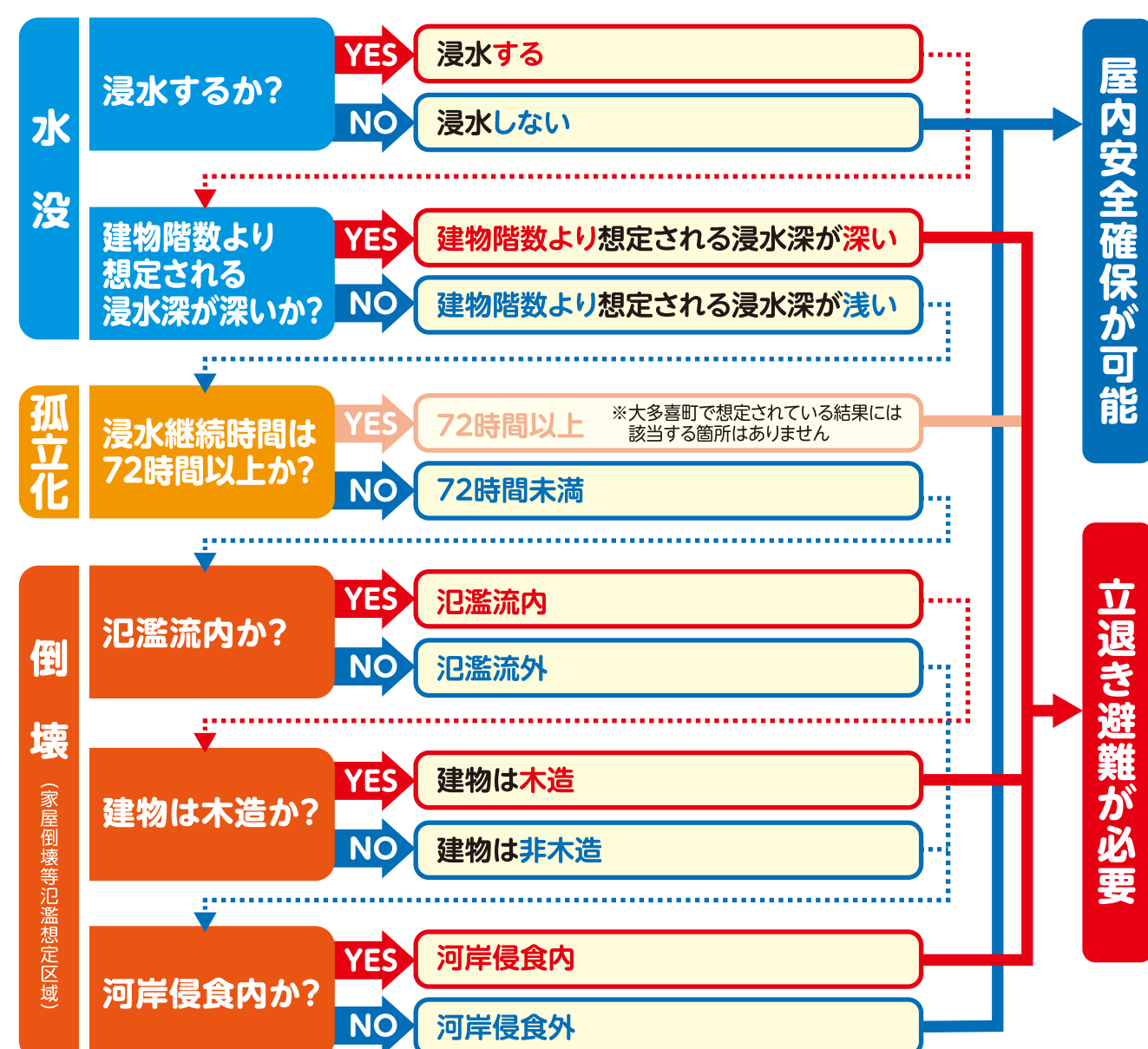
避難

- テレビ、インターネットで河川の水位情報や気象情報に注意
- 町からの避難情報に注意
- 浸水が想定されない場所の避難所(または親戚・知人宅)に避難を開始

避難所

- 避難所についてからも、ラジオや携帯電話から情報収集
- 雨が止んだからと言ってすぐに帰宅するのではなく、周囲の状況や河川の水位に注意

わが家の避難行動



非常持出品

- 貴重品
 - 身分証明書 □健康保険証 □印鑑 □通帳 □現金(小銭を用意)
 - 袋類
 - ゴミ袋、レジ袋 □チャック付きビニール袋
 - 小物道具類
 - 懐中電灯 □携帯ラジオ □乾電池 □携帯電話、充電器
 - 水・食料など
 - 飲料水(500ml×2本×家族人数分) □非常食
 - その他
 - マスク □プラスチックコップ・紙皿 □スプーン・箸 □ティッシュ・ウェットティッシュ
 - 歯ブラシ □タオル □軍手 □雨具、防寒着 □スリッパ □レジャーシート □万能ナイフ
- (必要な人は)
- 処方薬・常備薬 □お薬手帳 □おむつ・離乳食・乳児用ミルク
 - 衛生用品・生理用品 □入れ歯・コンタクトレンズ・眼鏡

※あくまで一例です。各家庭の事情に合わせたものを用意しましょう。

災害が起こったらー避難行動

警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	住民の皆さんが取るべき行動	避難情報(町が発令)	気象庁等の情報
5	命の危険 直ちに安全確保! (既に災害が発生、または切迫した状況。命の危険があるため、直ちに身の安全を確保する)	緊急安全確保 (必ず発令される情報ではない)	大雨特別警戒 キキフル大雨・洪水情報の危険度分布 氾濫の発生
警戒レベル4までに必ず避難!			
4	危険な場所から全員避難 速やかに危険な場所から避難先へ避難する ※移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難	避難指示	土砂災害警戒情報 極めて危険 非常に危険
3	高齢者、障がい者等、避難に時間を要する人とその支援者は危険な場所から避難する その他の人は避難の準備、または自主的に避難開始	高齢者等避難	大雨・洪水警戒 警戒(警戒級) 避難判断水位
2	避難に備え、非常持出品の用意や、防災マップ等により、避難所、避難経路など自らの避難行動を確認する		大雨注意報 洪水注意報 注意(注意報級) 氾濫注意水位
1	最新の気象情報、災害情報、避難情報を収集して、災害への心構えを高める		早期注意情報(情報級の可能性)

避難の心得

避難するときは、隣近所で声を掛け合い、なるべく複数人で避難するようにしてください。危険な箇所は避けて、速回りでも安全な道を歩きましょう。

みんなで助け合って避難を

避難をするときは、隣近所の年寄りや障がいのある方に声をかけ、協力して避難しましょう。

動きやすい服装、複数人での避難

長靴やサンダルは危険です。運動靴を履き、両手が自由になるよう持ち物はリュックバックに入れて徒歩で避難しましょう。

非常持出袋

災害時に必要な物は一人ひとり持ちます。自分に必要なものを事前に準備しておきましょう。

斜面の近くは通らない

斜面は一瞬で崩れ落ちることがあるので、近づかないようにしましょう。

流れのある場所は近づかない

ゆるやかな流れでも、ひざの高さになると大人でも歩くのが困難です。小さな河川や流れの場所には近づかないようにしましょう。

浸水している場所は注意が必要

浸水している場所は茶色く濁っており、水路と道路の境や側溝、ふたが開いているマンホールの穴は見えません。やむを得ず水の中を移動する時は、背で足を保護するなど、注意しながら移動しましょう。

状況に応じた避難先の検討

立退き避難(水平避難)

夜間や急激な降雨により、避難所までの経路にある危険箇所が分りにくい場合や、浸水などにより歩くことが困難な場合など、屋外へ出ることがあって危険なときは自宅の2階以上や近隣のより高い建物へ避難するなど、最大限命を守る行動をとります。

屋内安全確保(垂直避難)

避難や急激な降雨により、避難所までの経路にある危険箇所が分りにくい場合や、浸水などにより歩くことが困難な場合など、屋外へ出ることがあって危険なときは自宅の2階以上や近隣のより高い建物へ避難するなど、最大限命を守る行動をとります。

避難行動要支援者を支援しよう

災害発生時に各種警報や情報の収集が困難で、避難等に介助が必要な高齢者、障がい者、外国人等、配慮を要する人を**要配慮者**といい、そのうち、自ら避難することが困難で特に支援を要する人を**避難行動要支援者**といいます。

- 視覚や聴覚に障がいがある人には、確実な情報手段で避難情報を伝えましょう。
- 外国人には、身振り手振りを交えて災害情報や避難情報を伝えましょう。
- 乳幼児や高齢者は手をつなぐ、背負うなどして避難誘導をしましょう。
- 避難経路に車いす等の通行が困難な階段など、障害物がないか確認しましょう。
- 避難行動要支援者一人に対して、複数の住民による支援が必要で、日頃から具体的な数値体制を決めておきましょう。

災害に備えて

情報収集

気 象 情 報	雨量情報などを参考に気象台が発表します。
避 難 情 報	気象情報、洪水予報、土砂災害情報などを参考に大多喜町が発令します。
河 川 水 位 情 報	水位観測所ごとに災害発生時の危険度に応じた基準水位が設定されています。
土砂災害警戒情報	雨量情報を参考に気象台と千葉県が共同で発表します。
テレビ(データ放送)	データ放送の気象情報では、設定した地域(郵便番号)のきめ細やかな情報をお伝えしています。避難情報や避難所開設情報などが確認できます。
防 災 行 政 無 線	町内各地に設置している防災行政無線屋外子局のスピーカーや各世帯に貸与している戸別受信機から町が発令される災害情報を放送します。町では、戸別受信機を1世帯につき1台、無償で貸与しています。貸与を希望される場合や、戸別受信機の不具合が発生した場合は、総務課消防防災係(0470-82-2111)までご連絡ください。 https://www.town.otaki.chiba.jp/index.cfm/6,16347,17.html
緊 急 速 報 メール	町内にいる方々の携帯電話に緊急情報を一斉配信します。機種によって、事前に受信設定が必要な場合があります。
インターネット	防災情報などをホームページで公開しています。緊急時にはトップページに掲載し、随時、災害情報を提供します。 https://www.town.otaki.chiba.jp/
大多喜町ホームページ	千葉県の危機管理情報について確認できる他、ちば防災メールの登録もできます。 https://chiba.secure.force.com/X_PUB_VF_Top
千葉県防災ポータルサイト	千葉県の防災気象情報、天気予報、地震火山情報などが確認できます。 https://www.data.jma.go.jp/choshi/
鉾子地方気象台	●PC http://www.river.go.jp/ ●携帯電話・スマートフォン https://www.river.go.jp/s/
国土交通省川の防災情報	スマートフォン用のアプリです。緊急地震速報や豪雨予報、避難情報などを通知で受信することができます。 https://emg.yahoo.co.jp/
Yahoo!防災速報(Yahoo!JAPAN)	スマートフォン用のアプリです。緊急地震速報や豪雨予報、避難情報などを通知で受信することができます。 https://emg.yahoo.co.jp/
停電情報(東京電力パワーグリッド株式会社)	停電情報を確認することができます。スマートフォン用のアプリ(TEPCO速報)のダウンロードや、チャット(ホームページ・LINE)で問い合わせることもできます。 https://teideninfo.tepcoco.co.jp/
災害用伝言ダイヤル(171)	災害発生時の安否確認に、災害用伝言ダイヤル(171)を使いましょう。 忘れて「171(ナナイ)」で覚えて!
伝言の録音	171 ▶ 1 ▶ 相手の電話番号 ▶ 伝言を入れる ▶ 30秒以内 ▶ 相手の電話番号 ▶ 伝言を聞く

大多喜町で公表しているハザードマップについて
町では、「大多喜町防災マップ」以外にも、町民の皆さんにご自身のお住まいになっている地域の災害に対する危険度を知っていただくために、災害時に自ら避難活動を行うために必要な情報を掲載した「地震減災マップ」「大多喜町ため池ハザードマップ」「大規模土砂造成地マップ」を作成し公表しています。
大多喜町防災マップ <https://www.town.otaki.chiba.jp/index.cfm/6,2274,17.html>